

Device Storage Manager

リファレンスマニュアル

著作権および商標表示

© Copyright 2003 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

著作権法で認められている場合を除き、書面による事前の許諾なしに、本製品を複製、翻案、翻訳することはできません。

本書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。

HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付随する書面による保証に定められたもののみです。本書のいかなる部分も追加的な保証を構成するものと解釈されません。HP は本書に含まれる技術的または編集上の誤りまたは脱落に対する責任を負いません。

第 1 版、2003 年 11 月

このマニュアルでは Device Storage Manager 2.2 について説明しています。

PostScript® は Adobe Systems Incorporated の商標です。

TrueType™ は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

本書で使用される表記規則

この文書では、次の規則を使用しています。

太字

太字は、Device Storage Manager のアプリケーション プラグインのオプション、ボタン、およびページの名前を識別するために使用します。

斜体

斜体は強調するために使用します。

等幅フォント

等幅フォントは、ユーザーが入力するコマンドを示すために使用します。

青い下線付きテキスト

青い下線付きテキスト はハイパーテキスト リンクを示すために使用します。ユーザーのブラウザの設定によって、これらのリンクの形式が異なる場合があります。

ページ参照

Device Storage Manager のマニュアルには、ソフトウェア内のページへのリファレンスがあります。これらのリファレンスには、ナビゲーション領域で展開可能なツリーを使用してそのページに移動する方法が記載されています。たとえば、デバイス管理 > デバイスリスト > すべてのデバイスページに移動するには、ナビゲーションドロップダウンリストから デバイス管理を選択し、デバイスリストフォルダを展開し、すべてのデバイスをクリックします。

注記、注意、および警告

注記

注記には、重要な情報が含まれています。

注意

従わないとデータが消失したり、デバイスが損傷する可能性がある手順の前には注意メッセージが記載されています。

警告！

警告メッセージは、特定の手順や方法に正しく従わないとけがをしたり、データの消失やデバイスの損傷など重大な事態が発生したりする可能性があることを読者に警告します。

目次

著作権および商標表示	2
本書で使用される表記規則	2
1はじめに.....	7
概要	8
フォントとマクロの管理.....	8
ディスク ジョブの管理	9
2 HP Web Jetadmin ホストコンピュータ上のファイルの管理.....	11
概要	12
HP Web Jetadmin ホスト コンピュータへのファイルのアップロード	12
HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからのファイルの削除	12
3 デバイス グループの管理	13
概要	14
Device Storage Manager ページへのアクセス	14
プロジェクトへのファイルの追加	15
プロジェクトからのファイルの削除	15
デバイス グループへのプロジェクトのダウンロード	16
ファイルへのプロジェクトのダウンロード	17
プリンタからのファイルの削除	17
エラー ログの表示	17
デバイス グループのステータス領域	17
4 個々のプリンタの管理.....	19
概要	20
Device Storage Manager ページへのアクセス	20
マス ストレージ デバイスの初期化	21
マス ストレージ デバイスの書き込み禁止	21
マス ストレージ デバイスからのファイルの削除	22
エラー ログの表示	22
プリンタへのファイルのインストール	22
HP Web Jetadmin ホスト コンピュータへのファイルのアップロード	23
HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからのファイルの削除	23
プリンタからのディスク ジョブの削除	23
個々のプリンタのステータス領域	23
用語集	25
索引.....	27

1 はじめに

この章では次のトピックについて説明します。

[概要](#)

[フォントとマクロの管理](#)

[ディスクジョブの管理](#)

概要

Device Storage Manager は、ストレージ デバイスのあるプリンタのフォントとマクロを管理できる HP Web Jetadmin 用アプリケーション プラグインです。Device Storage Manager を使用して、プリンタに存在するファイルを一覧表示、追加、または削除できます。ハード ディスクを持つプリンタの場合、Device Storage Manager はディスクを初期化したり書き込み禁止にしたりすることができます。ディスクに保存されているプリント ジョブを管理できます。保存されているこれらのプリント ジョブはディスク ジョブと呼ばれ、プリンタのコントロール パネルで選択し、印刷します。

Device Storage Manager では、2 ~ 4 MB のフラッシュ SIMM、ハード ドライブ、またはフラッシュ DIMM を搭載し、ネットワーク接続された HP LaserJet プリンタがサポートされています。また、Device Storage Manager では、RAM ディスク搭載の HP LaserJet プリンタもサポートされています。

1 台のワークステーションから、次の作業を行うことができます。

- TrueType™、PostScript®、ビットマップ、および PCL フォントをプリンタにダウンロードする
- PCL 5 マクロ（フォーム、ビットマップ シグネチャなど）をプリンタにダウンロードする
- 必要に応じてフォントとマクロを更新する
- フォントおよびマクロのサンプルを印刷する
- ディスク ジョブを印刷する
- プリンタからフォントとマクロを削除する
- ファイルにプロジェクトを保存する
- フォントとマクロに ID を割り当てる
- プリンタのディスク ジョブを削除する

注記

Device Storage Manager を使用して、外付け HP Jetdirect サーバーで接続されている HP プリンタを管理できます。これらのサーバーは Network File System (NFS) をサポートしていないため、この機能ではソケットを通じて送信される PJL コマンドを使用します。

フォントとマクロの管理

Device Storage Manager を使用すると、個々のプリンタまたはデバイス グループのフォントおよびマクロを管理できます。デバイス グループは、場所、ワークグループ、所有者、または他の識別子に基づいてグループ分けした 1 つまたは複数のプリンタから構成されます。デバイス グループ作成の詳細については、HP Web Jetadmin に付属のドキュメントを参照してください。

デバイス グループを作成すると、Device Storage Manager によって、HP Web Jetadmin ホストコンピュータ上のデバイス グループに属するプリンタ用のプロジェクトが作成されます。プロジェクトは、デバイス グループのプリンタが使用するフォントとマクロから構成されます。Device Storage Manager は、作成されるデバイス グループごとに 1 つのプロジェクトを作成します。

その後、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータにフォントおよびマクロをアップロードしたり、それらのファイルをデバイス グループのプロジェクトに追加したり、プロジェクトのファイルをそのデバイス グループのすべてのプリンタにダウンロードしたりすることができます。ファイルがダウンロードされる前に、Device Storage Manager は、プリンタがサポートされており、それに有効なマスストレージ デバイスが組み込まれていることを確認します。

マスストレージ デバイスが組み込まれた HP LaserJet プリンタにフォントやマクロをダウンロードすると、ネットワーク トラフィックは大幅に軽減され、印刷速度が向上します。たとえば、社内でさまざまなフォームを印刷する場合でも、Device Storage Manager によって、印刷効率を上げ、出力するドキュメントの一貫性を維持できます。社内のさまざまなグループが異なるフォームを印刷する場合でも、各グループは、そのグループ独自のフォームのファイルに同じクライアント データをマージし、HP LaserJet プリンタでドキュメントを印刷します。このプロセスを管理するには、次の作業を行います。

- 1 HP Web Jetadmin にデバイス グループを作成し、フォームを印刷するときに使用するプリンタをそのデバイス グループに追加します。
- 2 デバイス グループの **Device Storage Manager** ページで、フォントとマクロをプロジェクトに追加します。
- 3 プロジェクトのフォントとマクロを、デバイス グループのすべてのプリンタにダウンロードします。

フォームを印刷する場合は、必要なクライアント データのみがプリンタに転送されます。フォントおよびマクロ情報はプリンタに既に保存されているため、印刷時間とネットワーク トラフィックが大幅に低減されます。フォントおよびマクロ情報を変更する場合も、必要に応じて 1 つのコマンドでプリンタを更新できます。

ディスク ジョブの管理

Device Storage Manager を使用して、プリンタのハード ディスクに保存されているディスク ジョブを管理できます。プリンタにディスク ジョブがある場合は、プリンタのコントロール パネルからプリント ジョブを直接選択できます。ディスク ジョブは次の 4 つのカテゴリに分類できます。

- 試し刷り後、保留：このタイプのジョブはプリント ジョブの最初のコピーのみを印刷し、要求があるまでその他のコピーを保存します。
- プライベート ジョブ：このタイプのジョブはプリンタに保存され、適切な暗証番号 (PIN) を持つ人のみが使用できます。ジョブは、印刷するたびにメモリから削除されます。
- クイック コピー：このタイプのジョブを使用すると、ワークステーションからジョブを再度送信しなくてもコントロール パネルから追加のコピーを作成できます。

- 保存ジョブ：このタイプのジョブはプリンタのハード ドライブに保存され、誰でも使用できます。保存ジョブはプリンタのコントロール パネルから削除できます。

Device Storage Manager は、デバイス グループではなくプリンタごとにプリントジョブを管理します。

2 HP Web Jetadmin ホスト コンピュータ上のファイル の管理

この章では次のトピックについて説明します。

概要

[HP Web Jetadmin ホスト コンピュータへのファイルのアップロード](#)

[HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからのファイルの削除](#)

概要

HP Web Jetadmin にデバイス グループを作成すると、Device Storage Manager は、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータ上のそのデバイス グループのプロジェクトを作成します。プロジェクトは、プリンタが使用するフォントとマクロから構成されます。Device Storage Manager は、作成されるデバイス グループごとに 1 つのプロジェクトを作成します。プロジェクトにフォントとマクロを追加する前に、ネットワーク上の任意のコンピュータから HP Web Jetadmin ホスト コンピュータにフォントファイルとマクロ ファイルをアップロードする必要があります。

これらの作業は、デバイス グループの **Device Storage Manager** ページで行うことができます。**Device Storage Manager** ページにアクセスする方法については、[14 ページの Device Storage Manager ページへのアクセス](#) を参照してください。

HP Web Jetadmin ホスト コンピュータへのファイルのアップロード

プロジェクトにフォントとマクロを追加する前に、ネットワーク上の任意のコンピュータから HP Web Jetadmin ホスト コンピュータにファイルをアップロードする必要があります。ファイルのアップロードは、デバイス グループの **Device Storage Manager** ページで行うことができます。サーバーにファイルをアップロードオプションをクリックするとエクスプローラ ウィンドウが表示され、アップロードするファイルを選択できます。

注記

ファイルのアップロード中にエラーが発生した場合は、アップロードのステータスと正常にアップロードされなかったファイルを示すダイアログ ボックスが表示されます。

HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからのファイルの削除

フォントまたはマクロが不要になった場合は、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータから削除する必要があります。不要なファイルを削除すると、ホスト コンピュータの空き容量を増やすことができます。

デバイス グループの **Device Storage Manager** ページのサーバーからファイルを削除オプションを使用すると、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからフォントおよびマクロを削除できます。Device Storage Manager は、ホスト コンピュータからファイルを物理的に削除します。

注意

削除するフォントやマクロが他のプロジェクトでも使用されている場合があるので注意してください。HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからファイルを削除すると、他のプロジェクトからもそのファイルをダウンロードできなくなります。

3 デバイス グループの管理

この章では次のトピックについて説明します。

概要

[Device Storage Manager ページへのアクセス](#)

[プロジェクトへのファイルの追加](#)

[プロジェクトからのファイルの削除](#)

[デバイス グループへのプロジェクトのダウンロード](#)

[ファイルへのプロジェクトのダウンロード](#)

[プリンタからのファイルの削除](#)

[エラーログの表示](#)

[デバイス グループのステータス領域](#)

概要

デバイス グループを作成すると、Device Storage Manager は、そのデバイス グループに関連付けられているプロジェクトを作成します。その後、デバイス グループの **Device Storage Manager** ページにアクセスし、次の作業を行うことができます。

- プロジェクトにフォントとマクロを追加する
- プロジェクトからフォントとマクロを削除する
- プロジェクトのファイルを、デバイス グループのすべてのプリンタにダウンロードする
- ファイルにプロジェクトを保存する
- プロジェクトからではなく、プリンタからフォントとマクロを削除する
- フォントまたはマクロ ファイルに ID を割り当てる
- エラー ログを表示する

HP Web Jetadmin ホスト コンピュータ上のファイルの管理については、「[第 2 章 HP Web Jetadmin ホストコンピュータ上のファイルの管理](#)」を参照してください。

注記

外付け HP Jetdirect サーバーを使用してプリンタを接続している場合、Device Storage Manager では機能を実行する際に PJL コマンドを使用します。これには数分間かかる場合があります。

Device Storage Manager ページへのアクセス

デバイス グループの **Device Storage Manager** ページにアクセスするには、次の手順に従ってください。

- 1 デバイス管理 > デバイス グループ > グループ名 ページにアクセスします。
- 2 ツールボックスで、デバイス ツールドロップダウン リストから **Device Storage Manager** を選択します。

Device Storage Manager ページは次の領域から構成されます。

- **プロジェクト設定** – この領域には、フォント、マクロ、プリンタなど、デバイス グループのプロジェクトのファイル情報が表示されます。左側のセクションには、プロジェクトに含まれているファイルのタイプを選択したディレクトリ構造が表示されます。ディレクトリ構造内のアイコンを選択すると、中央のセクションにそのタイプのファイルに関する詳細情報が表示されます。右側のセクションにあるオプションを使用すると、デバイス グループのすべてのプリンタへのファイルのダウンロード、プロジェクトからのファイルの削除、エラー ログの表示、デバイス グループからのファイルの削除、ファイルの保存先の選択を行うことができます。

注記

プリンタでフォントまたはマクロ ファイルを使用する前に、そのフォントまたはマクロ (フォーム) ファイルに ID を割り当てる必要があります。たとえば、12 の ID を持つフォントを使用する場合は、プリント ジョブに対して 12 を指定します。ID を割り当てるには、フォントまたはマクロの ID カラム内をクリックし、1 ~ 32499 の数字を入力します。

- **サーバーで使用可能なファイル** – この領域には、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータに保存されているファイルに関する情報が表示されます。左側のセクションには、ホスト コンピュータに保存されているファイルのタイプを示したディレクトリ構造が表示されます。ディレクトリ構造内のフォルダを選択すると、中央のセクションにそのフォルダ内のファイルに関する詳細情報が表示されます。右側のセクションのオプションを使用すると、プロジェクトにファイルを追加したり、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータにファイルをアップロードしたり、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからファイルを削除したりすることができます。

プロジェクトへのファイルの追加

HP Web Jetadmin ホスト コンピュータにフォントおよびマクロをアップロードすると、次のタイプのファイルをプロジェクトに追加できます。

- TrueType フォント (.ttf)
- TrueType Collection フォント (.ttc)
- PostScript フォント (.pfa、.pdf、および .sfp)
- ビットマップ フォント (.r8p)
- PCL フォント (.anp)
- PCL 5 マクロ (デフォルトでは .prn)

デバイス グループの **Device Storage Manager** ページのプロジェクトにファイルを追加オプションを使用すると、プロジェクトにフォントやマクロを追加できます。プロジェクトにファイルを追加すると、プロジェクト内のファイルへのリンクが Device Storage Manager によって保存されます。

プロジェクトにフォントおよびマクロを追加する場合、Device Storage Manager は、それらのファイルを使用できることを確認します。フォントまたはビットマップ ファイルの場合、Device Storage Manager は、ファイル ヘッダを確認しますが、ファイルの内容は確認しません。マクロ ファイルの場合、Device Storage Manager は、ファイルを詳細に確認して、ファイルに不正なコマンドが組み込まれていないことを確認します。

プロジェクトからのファイルの削除

プロジェクトに不要なフォントまたはマクロが含まれている場合は、デバイス グループの **Device Storage Manager** ページのプロジェクトからファイルを削除オプションを使用してプロジェクトからファイルを削除してください。Device Storage

Manager は、プロジェクトからファイルへのリンクだけを削除します。Device Storage Manager は、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからファイルを物理的には削除しません。

注意

プロジェクトからフォントまたはマクロを削除しても、それらのファイルは、そのプロジェクトに関連付けられているプリンタにまだインストールされていることに注意してください。

デバイス グループへのプロジェクトのダウンロード

デバイス グループを作成し、フォントおよびマクロをデバイス グループのプロジェクトに追加すると、そのデバイス グループのプリンタに組み込まれているマス ストレージ デバイスにファイルをダウンロードできます。

デバイス グループの **Device Storage Manager** ページの **ダウンロードの開始** オプションを使用すると、プロジェクト内のファイルが、デバイス グループのすべてのプリンタに一括処理でダウンロードされます。プロジェクトのダウンロード中は、他のユーザーがプロジェクトを変更したり、プロジェクトをダウンロードしたりできないように、プロジェクトは中断されます。プロジェクトの中断時は、次のオプションのみが使用できます。

- **ダウンロードのキャンセル**
- **サーバーにファイルをアップロード**
- **エラー ログの表示**

プロジェクトにファイルをダウンロードする際、Device Storage Manager は、プリンタのマス ストレージ デバイスに既存のファイルがないかどうかを確認します。ファイルが既に存在する場合は、ダイアログ ボックスが表示されます。**OK** をクリックすると、Device Storage Manager によってファイルが上書きされます。**キャンセル** をクリックすると、Device Storage Manager によってファイルが上書きされず、そのフォントまたはマクロのダウンロード プロセスが停止します。

注記

ファイルのダウンロード中にエラーが発生した場合は、ダウンロードのステータスと正常にダウンロードされなかったファイルを示すエラーがエラー ログに表示されます。

デバイス グループのプリンタ上で Device Storage Manager によるフォントまたはマクロのダウンロード先となるマス ストレージ デバイスのタイプを、**保存先** ドロップダウン リストで指定する必要があります。どのオプションも選択しないか、またはマス ストレージ デバイスがファイルを受け入れることができない場合、Device Storage Manager は各プリンタの最大のマス ストレージ デバイスにファイルをダウンロードします。マス ストレージ デバイスに十分な空き容量がない場合、またはプリンタにマス ストレージ デバイスがない場合、Device Storage Manager はエラー ログにメッセージを書き込みます。

ファイルへのプロジェクトのダウンロード

デバイス グループの Device Storage Manager ページの保存先ドロップダウン リストにあるファイルに保存オプションを使用すると、別のファイルまたはディスクにプロジェクトを保存できます。このオプションは、ネットワークに接続されていないプリンタを使用しており、Device Storage Manager プロジェクトに対して既に設定されているフォントまたはマクロを使用する場合に便利です。

プリンタからのファイルの削除

デバイス グループの Device Storage Manager ページのプリンタからファイルの削除オプションを使用すると、プロジェクトからはファイルを削除せずに、プロジェクト内のすべてのプリンタからファイルを削除できます。その後、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからファイルをアップロードしなくとも、ダウンロードの開始オプションを使用してファイルを再びダウンロードできます。

エラー ログの表示

プロジェクトがダウンロードされる際、HP Web Jetadmin は、ダウンロードのステータスと、プロセス時に発生したエラーの詳細を示したメッセージをエラー ログに書き込みます。発生した問題のトラブルシューティングには、エラー ログの情報を利用してください。

デバイス グループのステータス領域

デバイス グループの Device Storage Manager ページの下にあるステータス領域には、プロジェクトのステータスが表示されます。次のようなステータス インジケーターがステータス領域に表示されます。

- 印字可 – アクションが実行される前の状態を示します。
- ダウンロード中 – プリンタにプロジェクトを現在ダウンロードしていることを示します。

4 個々のプリンタの管理

この章では次のトピックについて説明します。

概要

[Device Storage Manager ページへのアクセス](#)

[マスストレージ デバイスの初期化](#)

[マスストレージ デバイスの書き込み禁止](#)

[マスストレージ デバイスからのファイルの削除](#)

[エラー ログの表示](#)

[プリンタへのファイルのインストール](#)

[HP Web Jetadmin ホスト コンピュータへのファイルのアップロード](#)

[HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからのファイルの削除](#)

[プリンタからのディスク ジョブの削除](#)

[個々のプリンタのステータス領域](#)

概要

プリンタの **Device Storage Manager** ページにアクセスし、次の作業を行うことができます。

- マス ストレージ デバイスを初期化する
- マス ストレージ デバイスと HP Web Jetadmin ホスト コンピュータの書き込み 禁止を適用または解除する
- マス ストレージ デバイスにフォントとマクロを追加する
- フォントおよびマクロのサンプルを印刷する
- ディスク ジョブを印刷する
- フォントまたはマクロ ファイルに ID を割り当てる
- マス ストレージ デバイスからフォントとマクロを削除する
- プリンタからディスク ジョブ ファイルを削除する
- エラー ログを表示する
- ファイルにフォントまたはマクロを保存する

注記

外付け HP Jetdirect サーバーを使用してプリンタを接続している場合、Device Storage Manager では機能を実行する際に PJL コマンドを使用します。これには数分間かかる場合があります。

Device Storage Manager ページへのアクセス

プリンタの **Device Storage Manager** ページにアクセスするには、次の手順に従ってください。

- 1 プリンタのデバイス ステータス ページにアクセスします。
- 2 コンテント ツールバーのドロップダウン リストから **Device Storage Manager** を選択します。

Device Storage Manager ページは次のセクションから構成されます。

- 左側のセクションには、プリンタに組み込まれているすべてのマス ストレージ デバイスと各マス ストレージ デバイスの内容を示したディレクトリ構造が表示されます。
- フォントとマクロの 2 つのフォルダが表示されます。また、選択したプリンタにハード ディスクがある場合は、ディスク ジョブ フォルダも表示されます。マス ストレージ デバイスのいずれかのフォルダを選択すると、上部中央のセクションに、そのフォルダ内のファイルに関する詳細情報が表示されます。たとえば、フォ

ントまたはマクロ フォルダを選択すると、名前、タイプ、ID、サイズ、および変更日時についての情報が表示されます。ディスク ジョブ フォルダを選択すると、名前、タイプ、ID についての情報が表示されます。

注記

プリンタでフォントまたはマクロ ファイルを使用する前に、そのフォントまたはマクロ (フォーム) ファイルに ID を割り当てる必要があります。たとえば、12 の ID を持つフォントを使用する場合は、プリント ジョブに対して 12 を指定します。ID を割り当てるには、フォントまたはマクロの ID カラム内をクリックし、1 ~ 32499 の数字を入力します。

- 右側のセクションには、プリンタがフォーマット (初期化) されているか、書き込み禁止になっているか、プリンタの KB 単位の空き容量、デバイスの KB 単位の総容量など、マス ストレージ デバイスに関する情報が表示されます。このオプションを使用すると、プリンタへのファイルのインストール、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータへのファイルのアップロード、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからのファイルの削除、プリンタからのファイルの削除、およびエラーログの表示を行うことができます。このセクションには、フォントとマクロのサンプルの印刷およびディスク ジョブの印刷のオプションもあります。
- 下部中央のサーバーで使用可能なファイルセクションには、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータに保存されているファイルに関する情報が表示されます。左側のセクションには、ホスト コンピュータに保存されているファイルのタイプを示したディレクトリ構造が表示されます。ディレクトリ構造内のフォルダを選択すると、中央のセクションにそのフォルダ内のファイルに関する詳細情報が表示されます。

注記

ディスク ジョブはサーバーではなくプリンタのハード ディスクに保存されているため、サーバーで使用可能なファイル セクションには表示されません。

マス ストレージ デバイスの初期化

Device Storage Manager ページにある **フォーマット済みディスク オプション** を使用すると、ディレクトリ構造で選択されたマス ストレージ デバイスが初期化され、使用準備が整っているかどうかを表示できます。

初期化オプション を使用すると、ディレクトリ構造で選択されたマス ストレージ デバイス上のすべてのファイルを削除できます。

警告！

初期化 オプション は、**Device Storage Manager** ページには表示されないファイル (例 : Java 仮想マシン) など、マス ストレージ デバイス上のすべてのファイルを削除します。**初期化オプション** を適用すると、ディスク ジョブも削除されます。

マス ストレージ デバイスの書き込み禁止

マス ストレージ デバイスを書き込み禁止にすると、マス ストレージ デバイスの内容を削除できなくなり、フォントやマクロも追加できません。マス ストレージ デバイスの内容が変更されないようにするには、**Device Storage Manager** ページの **書き込み禁止** チェック ボックスをオンにします。マス ストレージ デバイスの内容を変更できるようにするには、**書き込み禁止** チェック ボックスをオフにします。

マスストレージ デバイスからのファイルの削除

マスストレージ デバイスに使用しないフォント、マクロ、またはディスク ジョブがある場合は、そのファイルを削除する必要があります。不要なファイルを削除すると、空き容量を増やすことができます。

Device Storage Manager ページのプリントからファイルを削除オプションを使用すると、マスストレージ デバイスからファイルを削除できます。

エラー ログの表示

マスストレージ デバイスを初期化したり、マスストレージ デバイスからファイルを削除したりすると、Device Storage Manager は、アクションのステータスや、プロセス時に発生したエラーを示すメッセージをエラー ログに書き込みます。発生した問題のトラブルシューティングには、エラー ログの情報を利用してください。

プリンタへのファイルのインストール

Device Storage Manager ページのダウンロードの開始オプションを使用すると、フォントおよびマクロ ファイルをプリンタに直接インストールできます。プリンタ上で Device Storage Manager によるファイルのダウンロード先となるマスストレージ デバイスのタイプを、**保存先** ドロップダウン リストで指定する必要があります。マスストレージ デバイスがファイルを受け入れることができない場合、Device Storage Manager はプリンタの最大のマスストレージ デバイスにファイルをダウンロードします。マスストレージ デバイスに十分な空き容量がない場合、またはプリンタにマスストレージ デバイスがない場合、Device Storage Manager はエラー ログにメッセージを書き込みます。

注記 プリンタではなくファイルにフォントまたはマクロをダウンロードするには、**保存先** ドロップダウン リストのファイルに**保存オプション**を選択します。

注記 **サーバーで使用可能なファイル** リストにフォントやマクロを表示するには、ネットワーク上の任意のコンピュータから HP Web Jetadmin ホスト コンピュータにファイルをアップロードする必要があります。

注記 Device Storage Manager はプリンタにディスク ジョブをインストールしません。

HP Web Jetadmin ホスト コンピュータへのファイルのアップロード

プリンタの **Device Storage Manager** ページのサーバーにファイルをアップロードオプションを使用すると、ネットワーク上の任意のコンピュータから HP Web Jetadmin ホスト コンピュータにフォントおよびマクロ ファイルをアップロードできます。サーバーにファイルをアップロードをクリックするとエクスプローラ ウィンドウが表示され、アップロードするすべてのファイルを選択できます。

注記	ファイルのアップロード中にエラーが発生した場合は、アップロードのステータスと正常にアップロードされなかったファイルを示すダイアログ ボックスが表示されます。
----	--

HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからのファイルの削除

フォントまたはマクロが不要になった場合は、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータから削除する必要があります。不要なファイルを削除すると、ホスト コンピュータの空き容量を増やすことができます。

プリンタの **Device Storage Manager** ページのサーバーからファイルを削除オプションを使用すると、HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからフォントおよびマクロを削除できます。Device Storage Manager は、ホスト コンピュータからファイルを物理的に削除します。

注意	削除するフォントやマクロが他のプロジェクトでも使用されている場合があるので注意してください。HP Web Jetadmin ホスト コンピュータからファイルを削除すると、他のプロジェクトからもそのファイルをダウンロードできなくなります。
----	--

プリンタからのディスク ジョブの削除

プリンタからファイルを削除オプションを使用すると、プリンタのハード ドライブからディスク ジョブを削除できます。

個々のプリンタのステータス領域

プリンタの **Device Storage Manager** ページの下にあるステータス領域には、プリンタのステータスが表示されます。次のようなステータス インジケータがステータス領域に表示されます。

- 印字可 – アクションが実行される前の状態を示します。
- 初期化中 – マス ストレージ デバイスを初期化中であることを示します。

用語集

D I R S あかさたはま

D

DIMM	Dual Inline Memory Module: デュアル インライン メモリ モジュール。
DRAM	Dynamic Random Access Memory: ダイナミック ランダム アクセス メモリ。

I

ID	フォントまたはマクロ ファイルの固有の識別子。
-----------	-------------------------

R

RAM	Random Access Memory : ランダム アクセス メモリ。
------------	---------------------------------------

S

SIMM	Single Inline Memory Module : シングル インライン メモリ モジュール。
-------------	---

あ

アプリケーション プラグイン	HP Web Jetadmin の機能強化を目的として追加するオプションのソフトウェア。
---------------------------	--

か

コンテキスト ヘルプ領域	HP Web Jetadmin の各ページにある領域。HP Web Jetadmin で設定してあると、ソフトウェア内にコンテキスト ヘルプが表示されます。HP Web Jetadmin ではデフォルトで、コンテキスト ヘルプは別のブラウザ ウィンドウに表示されます。
-------------------------	--

コンテンツ ツール バー	次の項目を含んでいる各 HP Web Jetadmin のページのコンテンツ領域の一部：一部のページには、他の関連ページにアクセスできるドロップダウン リストがあります。たとえば、 デバイス ステータス ページにアクセスすると、コンテンツ ツールバーのドロップダウン リストを使用して、 デバイス設定 ページや デバイス診断 ページなどの他のデバイス関連ページにアクセスできます。
-------------------------	---

- リフレッシュ、ホーム、ブックマーク、コンテキスト ヘルプなどの特定の機能を提供するアイコンがいくつかあります。
- 一部のプロセスでは、コンテンツ ツールバーに進行状況インジケータが表示されます。

さ

サブグループ 他のデバイス グループに属するデバイス グループ

ステータス デバイスの現在の動作状態。

た

ディスク ジョブ プリンタのハード ドライブに保存されているプリント ジョブ。これを使用すると、プリンタのコントロール パネルからプリント ジョブにアクセスできます。

デバイス プリンタや、スキャナなど、ネットワークに接続できる周辺デバイス。通常、デバイスとは、Standard Printer MIB に準拠するプリンタや HP Jetdirect プリントサーバーなどの、HP Web Jetadmin が管理するデバイスを意味します。[デバイス グループ](#)も参照。

デバイス グループ 場所、ワークグループ、所有者、またはその他の識別子に基づいてグループ分けされた 1 台または複数台のデバイス。

は

フォント 同じ字体 (Times™ など)、書式 (斜体など)、文字の太さ (太字など) の文字セット

フラッシュ メモリ 不揮発性メモリの一種。

プロジェクト フォント、マクロ、およびプリンタのセット。プロジェクトは、デバイス グループに関連付けられています。Device Storage Manager は HP Web Jetadmin のホスト コンピュータにプロジェクトを格納します。

**ホスト
コンピュータ** すべてのネットワーク リソースへのアクセスを制御する管理ソフトウェアを実行している、ネットワーク コンピュータ。ホスト コンピュータを使用して、ネットワーク上のクライアント ワークステーションでネットワーク リソースを使用できるようにします。

ま

マクロ フォームやビットマップ シグネチャなど、情報を出力するための一連の手順が含まれているファイル。

索引

H

HP Web Jetadmin ホスト コンピュータ
 ファイルのアップロード、デバイス
 グループ 12
 ファイルのアップロード、プリンタ 23
 ファイルの削除、デバイス グループ 12
 ファイルの削除、プリンタ 23

え

エラー ログ
 デバイス グループ 17
 プリンタ 22

す

ステータス領域
 デバイス グループ 17
 プリンタ 23

せ

製品
 概要 8
製品の概要 8

て

ディスクジョブの概要 9
デバイス グループ
 Device Storage Manager へのアクセス 14
 概要 14
 作成 8
 ステータス領域 17
 表示、エラー ログ 17
 ファイルの削除 15, 17
 ファイルの追加 15
 ファイルへのダウンロード 17
 プロジェクトのダウンロード 16

ふ

フォントとマクロの概要 8
プリンタ
 Device Storage Manager へのアクセス 20
 エラー ログの表示 22
 概要 20
 ステータス領域 23
 ファイルのインストール 22
 ファイルの削除 22
 マス ストレージ デバイスの書き込み禁止 21
 マス ストレージ デバイスの初期化 21
プロジェクト
 概要 12
 デバイス グループへのダウンロード 16
 ファイルの削除 15
 ファイルの追加 15
 ファイルへのダウンロード 17
 ホスト コンピュータからのファイルの削除
 12
 ホスト コンピュータへのファイルのアップ
 ロード 12

ほ

本書で使用される表記規則 2

ま

マス ストレージ デバイス
 プリンタからのファイルの削除 22
 プリンタの書き込み禁止 21
 プリンタの初期化 21

